

誰にでも優しい鳥羽1番街の



鳥羽1番街的 SDGs

この夏、
地球の未来に取り組む3つのブランドが
鳥羽1番街に登場します。

7/5 FRI ⇒ 9/4 WED

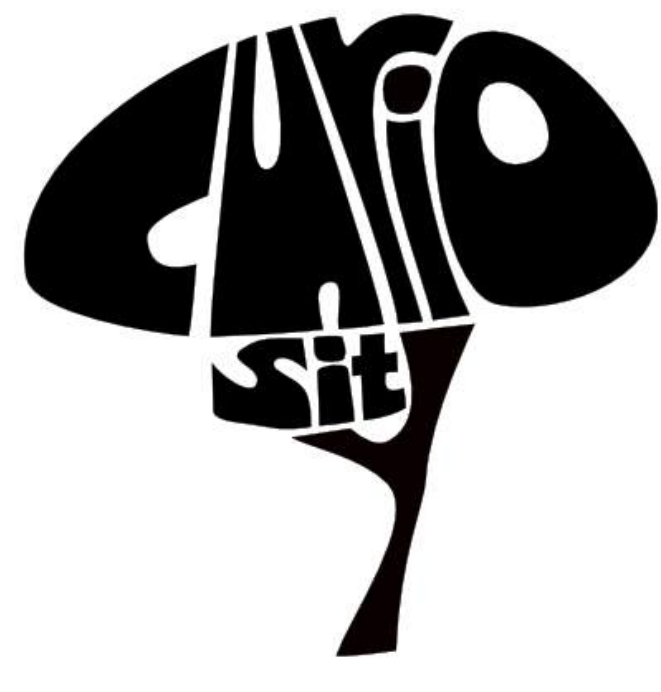
鳥羽1番街2階「美*Site」



志摩のゴミから宝石をつくる

フナコシー

志摩市大王町船越から名前を取りフナコシーとして活動しております。素材は志摩市の産業廃棄物である『真珠の核』や役目を終えたアワビやサザエなどの貝殻、海洋ゴミのシーグラスを使っております。『役目を終えたもの』を『宝飾品』として再生し、『船越神社』でご祈禱をしてもらいました。ひとつひとつの行動には意味があり、小さな事でも必ず地域貢献に繋がると信じて、志摩市の産業廃棄物からアクセサリーを作って販売しています。

[Instagram](#)


Curiosity

curiosityは、温故知新と好奇心 (curiosity) をモットーに様々文化を取り入れ、ストリートに落とし込みます。代表作としては、三重県の波切漁港の産業廃棄物である漁網を使用したスツールです。こちらは接着剤などは使用せず、網の張力で構造が成り立っているのが特徴です。他にも耐荷重250kgというパラコードを使用したアクセサリーを展開しており、もしもの時に解いてサバイバルや災害時に備えることができます。

[Instagram](#)


Natural Piece

Poke海ハンドメイド

貝殻、珊瑚、ウニ、シーグラス、流木etc・・・自然の欠片 (海素材) が散らばる浜辺は宝の宝庫です!!そんな豊かな海からの贈り物! 浜辺に打上げられる漂流物を使い価値と物語を生出す海物作りをしています。また『捨てればゴミ、活かせば資源』捨てられるモノに付加価値をつけるアップサイクルの取組みから廃棄されるアコヤガイを使った商品作りもしております。どの作品も1つ1つ素材から加工して作り上げた1点物です。

[Facebook](#) [Instagram](#) [YouTube](#)


誰にでも優しい鳥羽1番街の



鳥羽1番街的 SDGs

鳥羽1番街は、施設コンセプトを「誰にでも優しい鳥羽1番街」とし、
未来へ続く持続可能な鳥羽のために、鳥羽の玄関口として何が出来るのかを考え、
SDGsに関連した催しや展示を継続的に行うことで、
一人一人が知り、考え、行動に繋げる、きっかけの場となることを目指します。